

## Olhão

### について



### オリャン

オリャン（Olhão）の隠れた魅力を見つけるには、もっと高い教区教会（Igreja Matriz）の塔のてっぺんまで上る必要があります。そこから初めて、アルガルヴェ（Algarve）地方の典型的な何百ものルーフ・テラスの「見晴台」が一望できます。それはまるでいくつもの立方体が平らな表面に広がり、その規則正しい形が繰り返されて三次元の景色を描いている独特の都市の景観です。

下に降りたら、リア・フォルモサ（Ria Formosa）の埠頭と教区教会で区切られている市の東側との間にある漁師街は散策する価値があります。この地区の小さな白壁の家々は、実際にはルーフ・テラスのベランダである幾何学模様の装飾で覆われています。世紀の変わり目に起こった都市開発のシンボルであるレプブリカ通り（Avenida da República）と接する通りは、魚介類加工業や貿易で富を築いた産業家や船主の町であることを反映し、ベランダやタイル、彫刻の石造品、鋳鉄など家の装飾にその富が現れています。

オリャンの観光の最後に、長い波止場に沿って並ぶ気持ちの良い庭園や屋外のカフェを訪れるとよいでしょう。しかしまず、しばらく時間をとって市場の賑やかな雰囲気浸ってください。そこには水揚げされたばかりの魚介類や内陸部の農家から直送された新鮮な野菜や甘い果物を売る店が並んでいます。

時間があれば、アルモナ島（Ilha de Armona）やクラトラ島（Ilha de Culatra）を結ぶ定期船が往来しているので、リア（Ria）経由で魅力的なビーチを訪れる機会もあります。